やこう

学校だより　令和５年度１０月号

令和５年１０月３１日
横浜市立矢向小学校
ホームページアドレス
https://www.educ.city.yokohama.lg.jp/school/es/yako/

持続可能な矢向の森へ

副校長　小山　雅史

今年度本校は、創立８０周年を迎え、１１月に創立を記念した集会、記念式典・祝賀会を開催します。これまでに子どもたちは創立８０周年のお祝いの取組について代表委員会等で話し合いを進めてきました。８０年の歴史の積み重ねを感じつつ、矢向小学校への想いや願いをもち、お祝いの準備をしています。こうした活動をしていく中で、母校としての愛着もだんだん強くなってきているようです。

本校は、たくさんの方々に支えられてきています。地域の方には、生活科や総合的な学習の時間での学習活動でお伺いすることが幾度もありましたが、その都度温かく迎え入れ、関わってくださっています。また、校舎建て替え工事についてもご理解をいただき、校庭での体育ができなくなってしまうところ、地域の方のご支援、ご尽力のおかげで新鶴見公園多目的広場を使用することができるようになりました。

矢向小サポーターズの方々には学校の内外の様々な場面でご支援をいただいています。今年度も多くの方にご登録いただき、ありがとうございます。学援隊の方は、子どもの安全のため、毎日登下校を見守ってくださっています。学校図書館の整備をしてくださっている図書ボランティア。流し場等の清掃をしてくださっている清掃ボランティア。運動会の会場誘導や長期休業中のチャボのお世話してくださっているおやじの会。各クラスでの読み聞かせの企画、運営をしてくださっている読み聞かせボランティア。学年でのお話会にはアドバンスアローの方が素敵なリズムとハーモニーでコラボレーションしてくださっています。ビオトープボランティアの方は、蛍のエサのカワニナ飼育のお手伝いをしてくださっています。学習支援についても、普段の校内での授業の支援や校外学習での引率補助をしてくださっています。改めて感謝申し上げます。

近年、子どもを取り巻く課題や教職員の長時間労働等の課題が報道等でも取り上げられますが、こうした課題は本校でも例外ではありません。その解決には、学校だけでなく、保護者、地域の皆様との連携が欠かせません。先日開催された今年度２回目の学校運営協議会でも、持続可能な学校の在り方について、委員の皆様から様々な視点からご意見をいただき、「ともに考えていきましょう。」というお声をいただきました。大変心強く感じています。

「わたしが、みんながかがやく　矢向の森」という本校の学校教育目標。創立８０周年を機に、学校教育目標に込められた想いと積み重ねられた伝統を受け継ぎながら、矢向の森が持続可能な森として輝き続けられるよう、今後の１０年、その先の創立１００周年を見据え、保護者、地域の皆様とともにこれからの矢向小学校を語り合えればと思います。引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。